

東京都立松が谷高等学校 令和4年 年間授業計画

教科:(家庭)科目:(家庭基礎の食物・保育・家族) 対象:(第2学年1組～8組)

使用教科書:教育図書 新家庭基礎 今を学び未来を描き 暮らしをつくる

使用教材:実教出版 ニュービジュアル家庭科2018 資料+成分表

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	調理室の使い方 和食の作法と実験	家庭基礎を学ぶにあたり、学習の意義や内容、学習方法、評価方法を理解する。日本の食文化について知る。計量について知る。	教材に関わる提出物 授業態度と態度と関心	2
	炭水化物とその種類	炭水化物の役割と取り方について知る。糖質制限のやり方に注意をうながす。		2
	タンパク質の役割とその種類	タンパク質が人体における役割と必須アミノ酸の必要性を考える。		2
5月	調理実験に関わること	肉の弾性と片栗粉の粘性と卵の特質を知る。小麦粉のグルテンを手で触る。	5月の連休中の課題・プリント提出 授業態度と興味・関心	2
	脂質の特質と種類	中性脂肪とグルテンの特質とそれを含む食品をしる		2
	ミネラルとビタミンの特質と種類	ビタミンとミネラルと人体の関わり、不足した場合の病気との関わりをしる。		2
6月	食の安全と管理について	食中毒について知る。買い物から始まる食材管理について学ぶ。	上に同じ	2
	調理実験に関わること	失敗しないホワイトソースの作り方と小麦粉とバター粘性について知る。		4
	健康食品とは	サプリメントとフードファディズムについて知る。		2
	お一人様の献立と家族の献立作成	食品群別摂取量と4つの食品群を参考に献立作成		2
7月	民法と新しい家族と作る家族	親子とは、親権とは、結婚と離婚、相続と扶養について学ぶ	定期考査 教材に関わる提出物 夏休みに課題を出す	4
8月				
9月	こどもの成長と新生児の扱い	妊娠中の注意、新生児の特徴、月例別の変化をしる。	夏休みの課題提出 授業態度と 興味・関心 プリント提出 絵本	2
	発育と発達	身体的成長と個人差、社会性と家族の関わり、反抗期の心理や幼児の思考について学ぶ。		2
	こども生活習慣と親としての役割	基本的な生活習慣と社会的な生活習慣の身につけさせ方と幼児の衣食住について学ぶ。		2
	こどもを事故から守る	家庭内事故とは、こどもの健康と安全管理について理解する。		2
10月	家庭内保育と集団保育	養育態度の在り方と職業労働と子育ての在り方について考える。	生徒の入れ替えのため、中間テストを行う。授業態度と興味・関心 プリント提出	2
	調理室の使い方 和食の作法と実験	家庭基礎を学ぶにあたり、学習の意義や内容、学習方法、評価方法を理解する。日本の食文化について知る。計量について知る。		2
	調理実験に関わること	肉の弾性と片栗粉の粘性と卵の特質を知る。小麦粉のグルテンを手で触る。		2
11月	炭水化物とその種類 タンパク質の役割と種類 脂質の種類と種類	炭水化物の役割と取り方について知る。糖質制限のやり方に注意をうながす。タンパク質が人体における役割と必須アミノ酸の必要性を考える。中性脂肪とグリセリンの特質とそれを含む食品を知る	実験に関する興味と関心 授業態度とプリント提出	4
	調理実験に関わること	失敗しないホワイトソースの作り方と小麦粉とバターの粘性について知る。		2
12月	ミネラルとビタミンの特質と種類	ビタミンとミネラルと人体の関わり、不足した場合の病気との関わりをしる。	定期テストとレポート 冬休みの課題を出す	2
1月	食の安全と管理について 健康食品とは 献立作成	食中毒について知る。買い物から始まる食材管理について学ぶ。サプリメントとフードファディズムについて理解する。お一人様の献立と家族の献立作成は食品群別摂取量と4つの食品群を参考にしる。	冬休みの課題と絵本	4
	民法と新しい家族と作る家族	親子とは、親権とは、結婚と離婚、相続と扶養について学ぶ	授業態度と興味・関心 プリント提出	3

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
2 月	こどもの成長と新生児の扱い 発 育と発達	妊娠中の注意、新生児の特徴、月例別の変化をしる。身体的成長と個人差、社会性 と家族の関わり、反抗期の心理や幼児の思考について学ぶ。		2
	こども生活習慣と親としての役割	基本的な生活習慣と社会的な生活習慣の身につけさせ方と幼児の衣食住について学ぶ。		2
3 月	こどもを事故から守る	家庭内事故とは、こどもの健康と安全管理について理解する。	定期テスト プリント提出、授業態 度と興味・関心	2
	家庭内保育と集団保育	養育態度の在り方と職業労働と子育ての在り方について考える。		2

* 班別授業を実施。1クラスを出席番号で前半後半に分け、前半生徒は住居、被服、家庭経済、高齢者分野→食物、保育、家族家庭分野の順に学習する。後半生徒は食物、家族家庭、保育分野→住居、被服、家庭経済、高齢者分野を行う。前、後半生徒は10月初旬に班を入れ替える。